

マーケットの動き（2024年6月10日～6月14日）

先週の米国株式市場は、前週末比でS&P500種株価指数は上昇した一方、NYダウは下落しました。12日発表の米国CPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことや、米国テクノロジー大手の決算でAI（人工知能）関連需要の好調さがみられたことなどを好感し、S&P500種株価指数は連日最高値を更新しました。一方、NYダウは米国経済指標の低調さを受け、経済の減速が意識されると上値の重い展開となりました。

欧州株式市場は、前週末比で下落しました。

投資環境見通し（2024年6月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに緩やかに上昇

企業業績については、景気減速の兆しがみられながらも依然として雇用および消費が堅調なことに加えて、製造業の改善傾向も続いており、引き続き底堅さを維持するとみています。米国株式相場は、企業業績は安定するとみられる中、インフレに対する警戒感が緩和しつつあることから、長期金利の安定とともに緩やかな上昇基調が続くとみています。欧州株式相場は、ECB（欧州中央銀行）による6月利下げ後の追加利下げの有無に対する関心が高まる中、米国市場に連れて上昇基調が続くとみています。

	6月14日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,431.60	1.58%	3.52%	15.09%	24.22%
NYダウ	38,589.16	▲0.54%	▲2.45%	3.60%	13.57%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

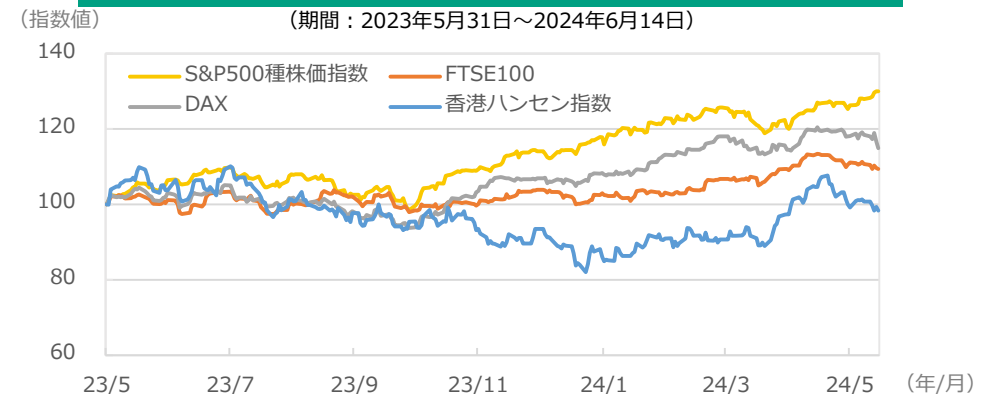
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202406_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年5月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成